

青森市町会連合会事務局発行

事務局

61.2.3 (月刊)
第128 合併号
129
TEL 34-2584
編集事務局

交通安全部会からのお知らせとお願い

『交通死亡事故抑止緊急作戦』(三月六日から一ヶ月間実施)

(三月六日から一ヶ月間実施)

交通安全は皆さんの願いであり、事故のない町づくりに努力しておりますが、依然として、交通事故はなくなりません。これは一部の人間が交通ルールを守らないために、事故を起しているのではないのでしょうか。昨年十二月末までの事故発生状況は、対前年と比べこの件数は、死者数、負傷者数共に、三拍子揃って減少し、大いに喜んでいたところ、今年に入って、急激に増加している傾向にあります。特に最近、県内十五名の死者数の内、青森署管内では七名の死者を数えるにいたりました。そこで、青森署では非常事態宣言を出し、去る三月六日文化会館前で町会長さん方の応援を得て、死亡事故抑止緊急集会を開き、各団体からも約三百名ほどの人達が参集して事故防止を誓い合い、又ビジュアル作戦も展開しました。

続いて、ドライバーに安全運転・シートベルトの着用を呼びかけて集会を盛り上げました。

市民の皆さんにもこの非常事態を理解していただき、くれぐれも交通安全に徹して、明るい町づくりに励んでいただくようお願いいたします。昭和六十一年、春の全国交通安全運動実施要綱が発表され、広く市民に交通安全思想・交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、運動期間を六十一年四月六日から四月十五日までの十日間と定め、次の交通安全運動の重点目標を推進することになりました。

- 一、シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底
- 二、子供と老人、特に新入学(園)児童の交通事故防止
- 三、二輪車の無謀運転の追放
- 四、飲酒、暴走運転の追放

福祉部会からのお知らせとお願い

『冠婚葬祭合理化運動の推進について』

青森市民の多くから、望まれている、冠婚葬祭の合理化運動を、町会連合会では次のことを骨子に合理化運動を進めています。

- 一、結婚披露宴は、招待される身になって、考えましょう。
- 一、葬儀は、遺族本位で考えましょう。
- 一、昨年は青森市で多く利用されている結婚式場を訪問し、一万円会費ではどの程度の結婚披露宴ができるか、更に昨年は寺院、葬儀店を訪問して、お寺の御布施、葬儀料等を調査し、資料を集め、更に協賛団体と協議の上、冠婚葬祭の「しおり」を製作発行して、全町会に回覧、又は配布してまいりました。
- 一、一万円の会費制の結婚式では気軽に出席できて、多くの方々から祝福される盛大な披露宴ができることです。

葬儀についても、寺院、葬儀店と、相談することにより、予算の範囲内で、壮厳にして経済的な葬儀ができることです。又以外と出費の多い法要では、八千円以内の会費制でも充分で、最近は程度のよい折詰をつかって、残り物は家にお持ちかえりを願えるので、大変理想的です。又、お菓子等の手土産品を加えても、予算的に十分間に合うことと存じます。

法要の際は、車で来る人が多く、長時間に及ぶこともなくなりましたので、後仕末も、速やかにできることでしょう。

次に青森市の合理化運動実施町会を紹介しますと、奥内、後潟、西部五地区、南部八地区、西部七地区の六十四町会と白旗野町会新生活推進協議会、東千刈町会冠婚葬祭合理化推進委員会等があります。発足準備中の町会は東部二区、東部四区、西部三区、南部四区等の三十九町会に及んでいます。

町会連合会福祉部会では六十一年度の重点目標として、

- 一、会費制の結婚式の実態調査(市内結婚式場調べ)
- 二、「しおり」追加発行し、(実施要望町会には全世界帯に配布)
- 三、冠婚葬祭合理化運動のアンケート調査
- 四、協賛団体との提携懇談会開催。「事務局だより」及び「チラシ」回覧による情報とビジュアル作戦の展開。

町会連合会主催の冠婚葬祭合理化推進運動も、ようやく軌道に乗りましたことは、青森市の各町会長さんのご指導と、お力添えによるものと、

深く感謝しております。

各町会長さんには、今後、尚一層のご指導とご協力方をお願いしたいと思えます。各町会での婦人のつどいなどのご意見や、各町会長さんからの説明などのご要望があれば率先してお伺いし、又、婦人部会や老人クラブ等の会合にも「しおり」又は「チラシ」などを持参し、ビジュアルなどをして、できるだけの協力をしますので、婦人部会や、老人クラブなどのご意見もお聞かせ願いたいと思えますので、合理化運動の推進に、何卒各町会からのご尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

栄屋町第二町会長

高橋喜作氏が内閣総理大臣賞の荣誉に輝きました

この度、茶屋町第二町会長であり、青森蒲鉾組組長の高橋喜作氏に蒲鉾業界の斯業の振興と発展に貢献された功績に対して、去る六十年七月二十二日内閣総理大臣、中曽根康弘より表彰状を授与されました。よって二月十九日、ホテル青森に於て祝賀会が開催され、当町会連から会長が出席してお祝いを申し上げました。

西奥野町会が、あすを拓くあすなる県民運動で

奨励賞の授賞に輝きました

去る二月二十日、青森県新生活協議会主催の六十年あすなる住民生活動賞に応募されましたが、その内容が地域活動の推進に努めて多大な成果をあげていることが認められ、この荣誉を得たものです。

一月、二月、三月上旬の会長の出席した主な会合

- 一月 一日 ○新年互礼会(会長、副会長全員)
- 一月 十日 ○警察署協力者、優良警察職員表彰式
- 一月 十四日 ○青森市青少年育成市民会議
- 一月 十五日 ○成人を祝う会
- 一月 十七日 ○ごみ問題対策市民会議第一回幹事会
- 一月 二十一日 ○県地域保健医療対策協議会
- 一月 二十八日 ○雪対策研究会
- 二月 四日 ○電源立地と地域振興演説会
- 二月 六日 ○文化会館に於て理事会
- 二月 七日 ○生涯教育推進協議会
- 二月 十四日 ○中央卸売市場審議会
- 二月 十四日 ○青少年健全育成の集い
- 二月 十九日 ○高橋喜作氏の総理大臣賞授賞祝賀会
- 二月 二十一日 ○第三回電源立地委員会
- 二月 二十七日 ○中央公民館審議会
- 三月 一日 ○交通安全功労者表彰式
- 三月 四日 ○青森市青少年問題協議会
- 三月 五日 ○青森市福祉問題審議会

一、二、三月中に開催された会議

- 一月 六日 ○三役会
- 一月 十四日 ○三役会
- 二月 六日 ○三役会 ○理事会
- 二月 二十五日 ○福祉部会
- 二月 二十六日 ○建設部会
- 二月 二十七日 ○環境衛生部会(今年の環境衛生表彰団体の選考会も合せて開かれた)
- 二月 二十八日 ○交通安全部会(今年の交通安全コンクールの表彰団体の選考会も開かれた)
- 三月 三日 ○総務部会

今後予定されている会議の日取り

- 四月 四日 ○会計、監事会 午前十時から当会事務所
- 四月 八日 ○理事 会 午後一時半から市役所別館入札室
- 四月 二十六日 ○昭和六十一年定時総会 午後一時から文化会館五階大会議室
- 総会 終了後、懇親会開催、(申込制)四月十日頃案内状及び申込用紙をお送りしますので期限内に申込んで下さい。

墓碑 銘

- 西部第七地区連合町会長 川口 要作 殿(七十一才)
- 石江江渡中町会長 川村 市三郎 殿(六十五才)
- 二月十一日逝去されました。
- 後任町会長は未定。
- 赤坂町会長 川村 市三郎 殿(六十五才)
- 二月二十三日逝去されました。
- 後任町会長は未定。